

災害に関する情報

「自らの命は自らが守る」意識をもって自分の判断で避難行動をとりましょう。

洪水や土砂災害に関する防災情報の5段階区分

警戒レベル	出される情報	とるべき行動	サイレン
レベル1	早期注意情報 (気象庁が発表)	災害への心構え！ 呉市が避難勧告等を発令する前であっても、危険を感じたら、避難の必要性について意識しましょう。	※サイレンはありません
レベル2	大雨注意報や洪水注意報 (気象庁が発表)	避難行動の確認！ 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	※サイレンはありません
レベル3	避難準備・高齢者等避難開始 (呉市が発令)	高齢者等は避難！ 避難に時間を要する人は避難を開始してください。その他の人も、避難の準備をしてください。	約5秒 約6秒 約5秒 約6秒 約5秒 ※2回繰り返し
レベル4	避難勧告 (呉市が発令)	避難行動の確認！ 被害が発生する可能性があります。土砂災害警戒区域などの危険な場所にいる方全員、避難所等への避難を開始してください。	約10秒 約5秒 約10秒 約5秒 約10秒 ※2回繰り返し
レベル5	災害発生情報 (呉市が発令)	命を守るための最善の行動！ 既に災害が発生している状況です。命を守るための最低限の行動をとってください。	約1分 約5秒 約1分 ※繰り返しなし

※災害発生のおそれの高まりに応じて、行動を住民に促す情報と、住民がとるべき行動を5段階に分けて示したものです。
※必ずしも、この順番で出されるものとは限らないので注意してください。
※災害発生情報（警戒レベル5）は必ず発令されるものではありません。

保存版 呉市土砂災害

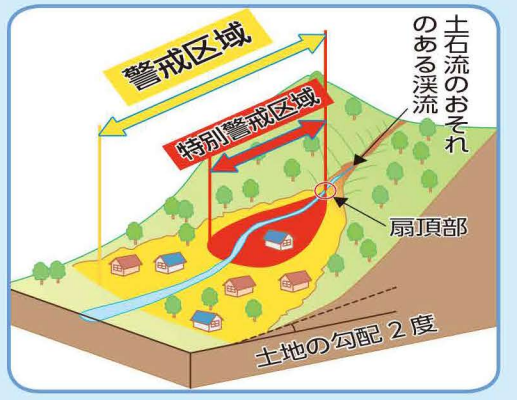
ハザードマップ

〈天応地区〉

発行：呉市総務部 危機管理課
呉市中央4丁目1-6
TEL0823-25-3326（直通）
E-mail: kurekiki@city.kure.lg.jp
制作：令和2年3月

土砂災害防止法とは

土砂災害（かけ崩れ、土石流）から市民の生命を守るために、土砂災害が発生するおそれがある区域を指定し、警戒避難体制の整備や一定の行為の制限を行うものです。



土砂災害特別警戒区域に指定された場合



気象庁などによる気象情報（大雨の場合）

強い雨が予想されると…

早期注意情報

●今後、大雨警報などになる可能性がある状況です。災害への心構えを高めましょう。

雨が強くなると…

大雨注意報

●大雨により建物の浸水やかけ崩れなどの土砂災害の発生が予想される状況です。最新の情報に注意して、非常用品や避難所、避難ルートを確認し、早めの避難を心掛けましょう。

大雨が降り続けると…

大雨警報

●大雨により建物の浸水やかけ崩れなどの重大な災害の発生が予想される状況です。災害が発生する前に、早めに避難を行いましょう。

土砂災害の危険性が高まると…

土砂災害警戒情報

●今すぐに土砂災害が発生してもおかしくない状況です。速やかに避難を行いましょう。

数十年に一度の大雨が予想されると…

大雨特別警報

●すでに何らかの災害が発生して避難が困難となっている可能性が高い状況です。まだ避難を完了していない場合はただちに命を守る行動をとってください。

インターネットでの防災情報

○気象情報について

広島県防災 web

<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/hdis/index.jsp>



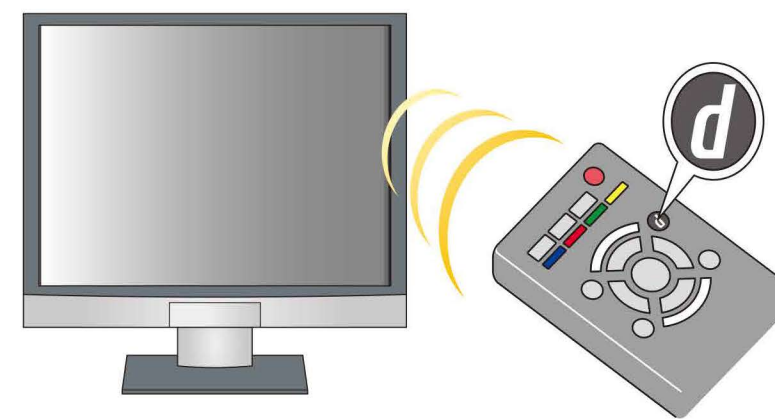
○土砂災害警戒区域等の確認について

土砂災害ポータルひろしま

<https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/top.aspx>



NHKデータ放送（dボタン）による避難情報等の確認方法について



NHKテレビのデータ放送は、リモコンのdボタンを押すとご覧になれます。災害時に呉市から発令される避難勧告などや避難所の開設情報が確認できます。

① 赤ボタンを押す！「気象情報」へ



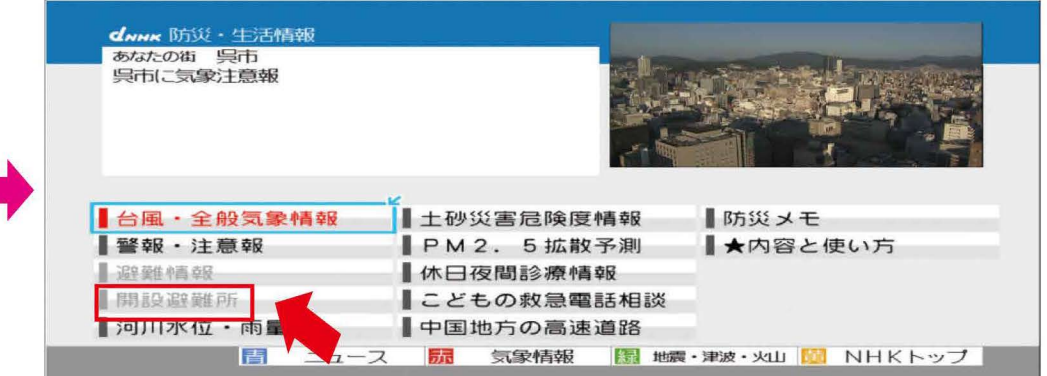
② 赤ボタンを押す！「警報・注意報」へ



③ 赤ボタンを押す！「防災・生活情報」へ



④ 「開設避難所」を確認



雨の強さと降り方

大雨・洪水注意報

10ミリ～20ミリ
やや強い雨
地面からの跳ね返りで足元が濡れる。



大雨・洪水警報 (土砂災害警戒情報)

20ミリ～30ミリ
強い雨
どしゃ降り、傘をさしても濡れる。



大雨特別警報

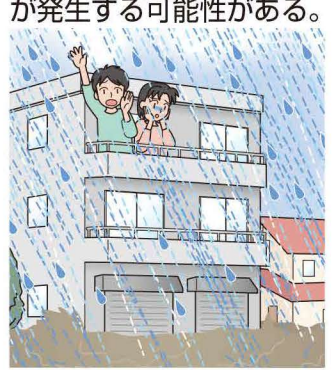
30ミリ～50ミリ
激しい雨
バケツをひっくり返したように降る。寝ている雨の音に気付く場合がある。



50ミリ～80ミリ
非常に激しい雨
ゴーゴーと滴のように降り、低地では、道路冠水などが始まる。



80ミリ以上
猛烈な雨
息苦しくなるような圧迫感があり、大規模な災害が発生する可能性がある。



呉市防災行政無線テレホンサービス

次の番号へ電話をしていただくと、防災行政無線放送で放送した最新の内容を確認できます。



呉市家庭用ゴミ袋にも番号の掲載があります。
※利用料は無料ですが通常の通話料がかかります。

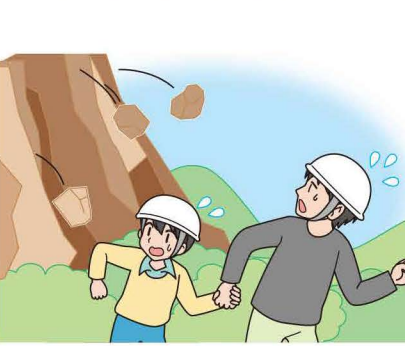
自分の身を守るために 早めの避難の心掛け

避難を開始するタイミングには次のような場合が考えられます。危険を察知したら、身を守るために、**自ら早めに避難しましょう。**

雨の降り方が異常だ



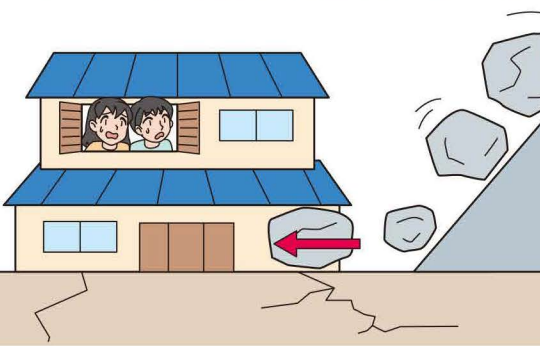
山の様子がおかしい



土砂災害警戒情報が発表された



すでに災害が発生している



災害に備えて

どう避難すればいいの？

大雨・洪水の時はどうして避難

●足元に注意

水中の溝等に注意し、長い棒を杖代わりにして確認しましょう。道路は出来るだけ真ん中を歩きましょう。



●ロープにつなぐ

小さい子供などは大人とロープで体をつなぎましょう。



●子供やお年寄りを安全に

足の不自由なお年寄りは背負い、小さい子供はベビーバスに載せる方法もあります。



●車は使わず、歩いて避難

あらかじめ決めておいた、よく知っている避難コースを通りましょう。



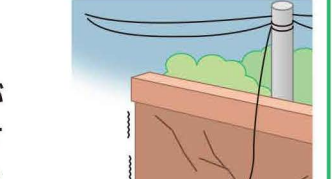
●ひざ上まで水につかると歩かなくなります。

洪水の中での避難はできるだけ避けましょう。歩ける水の深さは50cm程度が限度です。



●危険なところは避ける

崩れ、狭い道、がけや川のそばは避けましょう。垂れ下がった電線には近づかないようにしましょう。



その他避難の時に注意すべきこと

●家に避難先、安否状況のメモを残す



避難するときの服装のポイント

- ヘルメット等
- 長そで、長ズボン
- スニーカーや運動靴（長靴は水が入ると動きづらくなるのでダメ）
- 軍手、手袋
- 非常持ち出し袋

非常持ち出し品・備蓄品の用意

いざというときは、すぐに避難しなければなりません。そのようなときに備えて、非常持ち出し品などを常備し、リュックサックなどにまとめておきましょう。

持ち出し品が多すぎると避難が大変です。目安は男性で15キロ、女性で10キロ程度です。



日用品
懐中電灯、ラジオ、電池、ライター、ナイフ、缶切り、ビニール袋、ティッシュペーパーなど。

食品・水
乾パン、缶詰など火を通さなくても食べられる物やミネラルウォーターなど。最低1日分



衣類など
下着、上着、タオル、毛布など。

救急用品
絆創膏、傷薬、包帯、常備薬など。



その他
歯ブラシ、石けん、メカネ、手袋、貴重品など。

チェック欄にチェックしてください。

災害備蓄品

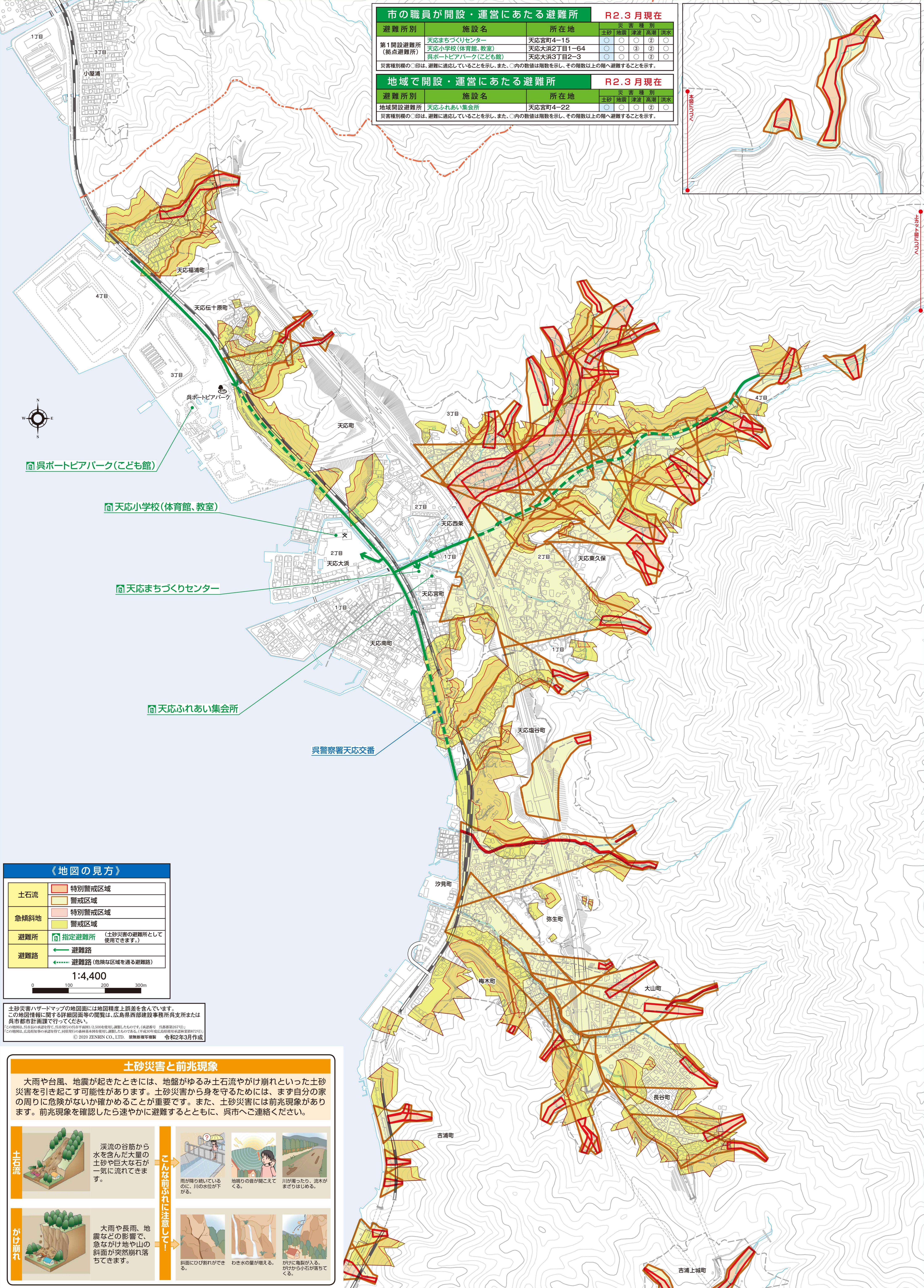
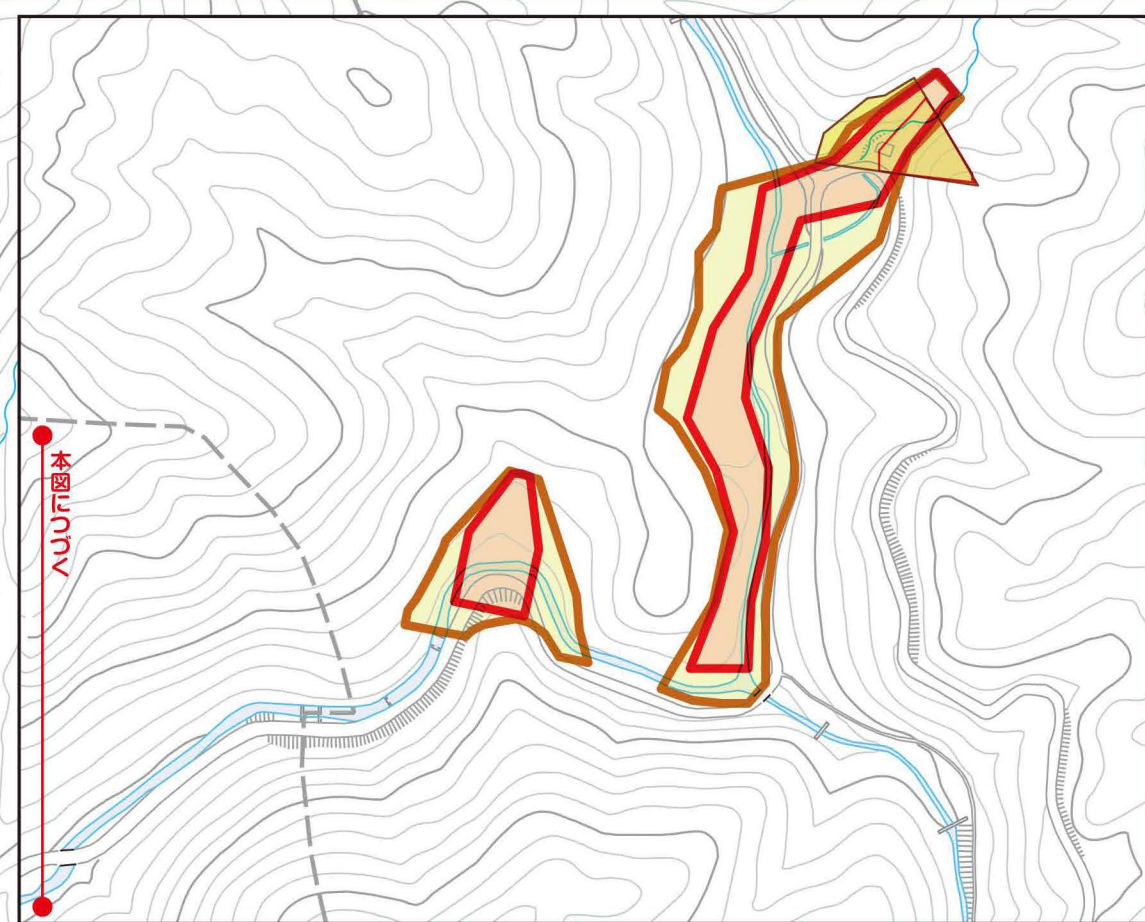
災害発生時から混乱が収まるまでの間、自ら生活できるように日ごろから準備しておきましょう。

食品	レトルトのごはん、クラッカー、乾パン、缶詰、菓子類	燃料	卓上コンロ、固形燃料、予備ボンベなど
水	飲料水は1人1日3リットルが必要になります	お年寄り・乳幼児用品	粉ミルクや離乳食、流動食、おかゆなど

土砂災害ハザードマップ 天応地区

市の職員が開設・運営にあたる避難所			R2.3月現在				
避難所別	施設名	所在地	土砂	地震	津波	高潮	洪水
第1開設避難所 (拠点避難所)	天応まちづくりセンター	天応宮町4-15	○	○	○	○	○
	天応小学校(体育館、教室)	天応大浜2丁目1-64	○	○	○	○	○
	呉ポートピアパーク(こども館)	天応大浜3丁目2-3	○	○	○	○	○
災害種別欄の○印は、避難に適応していることを示し、○内の数値は階数を示し、その階数以上の階へ避難することを示す。							

地域で開設・運営にあたる避難所			R2.3月現在				
避難所別	施設名	所在地	土砂	地震	津波	高潮	洪水
地域開設避難所	天応ふれあい集会所	天応宮町4-22	○	○	○	○	○
災害種別欄の○印は、避難に適応していることを示し、また、○内の数値は階数を示し、その階数以上の階へ避難することを示す。							



- 呉ポートピアパーク(こども館)
- 天応小学校(体育館、教室)
- 天応まちづくりセンター
- 天応ふれあい集会所

《地図の見方》

土石流	特別警戒区域
	警戒区域
急傾斜地	特別警戒区域
	警戒区域
避難所	指定避難所 (土砂災害の避難所として使用できます。)
避難路	避難路
	避難路(危険な区域を通る避難路)

1:4,400

土砂災害ハザードマップの地図面には地図精度上誤差を含んでいます。
 この地図情報に関する詳細図面等の閲覧は、広島県西部建設事務所呉支所または
 呉市都市計画課で行ってください。
(この地図は、国土院の承認を得て、国土院発行の地形基本図(2,500m使用し調査したものです。(承認番号 呉都第267号))
 この地図は、国土院の承認を得て、国土院発行の森林基本図を使用し調査したものです。(平成30年度国土院承認番号第972号))
 © 2020 ZENRIN CO., LTD. 著作権無断転写 令和2年3月作成

土砂災害と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ土石流やけ崩れといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。また、土砂災害には前兆現象があります。前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、呉市へご連絡ください。

土石流

深流の谷筋から水を含んだ大量の土砂や巨大な石が一気に流れてきます。

こんな前兆に注意して！

雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
 地面の音が聞こえてくる。
 川が濁ったり、流木がまざり始める。

かけ崩れ

大雨や長雨、地震などの影響で、急なかけ地や山の斜面が突然崩れ落ちてきます。

こんな前兆に注意して！

斜面にひび割れができる。
 わき水の量が増える。
 かけに亀裂が入る。かけから小石が落ちてくる。